

インストールガイド

CAN ハードウェアと

Windows 対応 NI-CAN™

このインストールガイドには、NI-CAN システムのインストール方法が記載されています。『NI-CAN Software for Windows』の CD には、Adobe Acrobat PDF (Portable Document Format) 形式の『NI-CAN Hardware and Software Manual』一式が含まれています。CD またはハードドライブの NI-CAN\Documentation フォルダにある NI-CAN Hardware and Software Manual.pdf を参照してください。

この CD の NI-CAN ソフトウェアでは、Microsoft Windows 2000/NT/XP/Me/9x オペレーティングシステムがサポートされています。

このインストールガイドでは PCI、PCMCIA、および PXI バス対応のナショナルインスツルメンツの CAN ハードウェア全製品について説明します。この文書は、Windows 2000/NT/XP/Me/9x を既にご使用のユーザを対象としています。

ハードウェアを取り付ける前に NI-CAN ソフトウェアをインストールする

Windows 2000/NT/XP の場合：CAN ソフトウェアをインストールする前に、Administrator または管理者権限を持つユーザとしてログオンすることが必要です。NI-CAN セットアッププログラムに管理者の権限が必要な理由は、システムの構成レジストリを変更するためです。

Windows オペレーティングシステムでは、以下の手順に従ってインストールしてください。

1. 『NI-CAN Software for Windows』CD を CD-ROM ドライブに挿入します。CD-ROM ドライブがデータ CD を自動操作すると、インストーラが起動します。

インストーラが自動起動しない場合は、Windows のエクスプローラで CD ドライブを開き、『NI-CAN Software for Windows』の CD から autorun ファイルを起動します。

2. インストールウィザードの指示に従って必要な手順を踏むと、NI-CAN ソフトウェアをインストールすることができます。**Back** を選択して前に戻ると、値を変更することもできます。また、**Cancel** をクリックすると、セットアップを終了することができます。
3. LabVIEW Real-Time (RT) がシステムにインストールされている場合、ご使用の Real-Time PXI コントローラ用の NI-CAN ドライバサポートをダウンロードします。Measurement & Automation Explorer (MAX) を起動してオンラインヘルプの指示に従い、NI-CAN Real-Time コンポーネントを Real-Time PXI コントローラにダウンロードします。

4. セットアップが完了したら、システムをシャットダウンします。
5. 「CAN ハードウェアを取り付ける」に進みます。

CAN ハードウェアを取り付ける

このセクションでは、PCI、PCMCIA、および PXI といったバスへの CAN ハードウェアの取り付け方法について説明します。

PCI-CAN カードを取り付ける



注意 カードをパッケージから取り出す前に、静電気防止のプラスチック製のパッケージをシステムのシャーシの金属部分に接触させ、CAN インタフェースのさまざまなコンポーネントを破損するおそれのある静電エネルギーを放電します。

1. コンピュータの電源がオフで、プラグが差し込まれていないことを確認します。
2. 上部カバー（または、他のアクセスパネル）を取り外し、コンピュータの拡張スロットにアクセスできるようにします。
3. コンピュータ内の未使用の PCI スロットを見つけます。
4. コンピュータのバックパネルにあるスロットカバーを取り外します。
5. バックパネルの開口部から CAN コネクタが突き出るように CAN カードをスロットに挿入します。きつい場合でも、インタフェースを無理やり押し込まないでください。
6. CAN カードの搭載ブラケットをシステムのバックパネルレールにネジで留めます。

- RTSI ケーブルを使用して、CAN カード RTSI インタフェースをナショナルインスツルメンツの他の RTSI 装備ハードウェアに接続することもできます。CAN カードの RTSI インタフェースの詳細については、『NI-CAN Hardware and Software Manual』の Chapter 3 「NI-CAN Hardware」にある「RTSI」のセクションを参照してください。
- 上部カバーを（またはアクセスパネルを拡張スロットに）取り付けます。
- 「[取り付けを確認する](#)」に進みます。

PCMCIA-CAN カードを取り付ける



注意 カードをパッケージから取り出す前に、静電気防止のプラスチック製のパッケージをシステムのシャーシの金属部分に接触させ、CAN インタフェースのさまざまなコンポーネントを破損するおそれのある静電エネルギーを放電します。

- Windows 2000/XP/Me/9x の場合**：PC カード（PCMCIA）の空きソケットにカードを挿入します。
Windows NT 4.0 の場合：オペレーティングシステムをシャットダウンしてシステムの電源を切ります。PC カード（PCMCIA）の空きソケットにカードを挿入します。
- PCMCIA-CAN ケーブルをカードに接続します。NI-CAN ソフトウェアはどのケーブルがカードに接続されたかを自動検出します。

3. PCMCIA-CAN 同期ケーブルを使用して、PCMCIA-CAN カードを他のデバイスのタイミング信号およびトリガ信号に接続することもできます。PCMCIA-CAN カードの同期インタフェースの詳細については、『NI-CAN Hardware and Software Manual』の Chapter 3 「NI-CAN Hardware」にある「PCMCIA-CAN」のセクションを参照してください。

「取り付けを確認する」に進みます。

PXI-CAN カードを取り付ける



注意 カードをパッケージから取り出す前に、静電気防止のプラスチック製のパッケージをシステムのシャーシの金属部分に接触させ、CAN インタフェースのさまざまなコンポーネントを破損するおそれのある静電エネルギーを放電します。

1. PXI または CompactPCI シャーシの電源がオフになっていることを確認した上で、システムの差し込みプラグを抜きます。
2. 使用していない PXI または CompactPCI の 5 V 周辺機器スロットを選択します。
3. 選択した周辺機器スロットのフィルタパネルを取り除きます。
4. シャーシの金属部分に触れて、服や体に帯電している可能性のある静電気を放電します。
5. 選択した 5 V スロットに PXI カードを挿入してください。イジェクトレバーを使用して、デバイスが所定の位置に完全に収まるようにします。
6. PXI または CompactPCI シャーシのフロントパネル搭載レールに PXI カードのフロントパネルをネジで取り付けます。
7. 「取り付けを確認する」に進みます。

取り付けを確認する

1. システムの電源をオンにし、Windows を起動します。

Windows 2000/Me/9x の場合：新しいハードウェアダイアログボックスが表示されて消えます。ダイアログボックスが消えない場合は、**Windows** 標準のドライバを選択し、**OK** ボタンをクリックしてください。Windows を再起動しても新しいハードウェアダイアログボックスが表示されない場合は、『NI-CAN Hardware and Software Manual』の Appendix A 「Troubleshooting and Common Questions」を参照してください。

Windows NT 4.0 の場合：『NI-CAN Hardware and Software Manual』の Chapter 2 「Installation and Configuration」の「Verify Installation of Your CAN Hardware」のセクションを参照し、ハードウェアが正しく取り付けられていることを確認してください。

Windows XP の場合：新しいハードウェアダイアログボックスが表示されます。デフォルトオプションの **Install the Software automatically** (推奨) を選択すると、Windows XP によりドライバファイルがインストールされます。Windows XP はインストールが終了したことを通知します。

2. Measurement & Automation Explorer (MAX) を起動し、更新します (<F5> を押すか、メニューから表示→最新の情報に更新を選択)。この時点で、CAN カードはデバイスとインタフェースに表示されます。検出済みのすべての CAN カードをテストするには、メニューから**ツール→NI-CAN → Test All Local NI-CAN Cards** を選択します。
3. 「**ケーブルを接続する**」に進みます。

ケーブルを接続する

CAN インタフェースを取り付けたら、CAN ケーブルをインタフェースに接続します。ケーブルの使用条件はアプリケーションにより異なるため、ナショナルインスツルメンツでは、PCMCIA-CAN 以外のケーブルは提供していません。CAN ハードウェアのケーブル使用条件に関する詳細は、『NI-CAN Hardware and Software Manual』の Chapter 4 「Cables and Termination」を参照してください。

NI-CAN ソフトウェアをアンインストールする

NI-CAN ソフトウェアをアンインストールする前に、CAN インタフェースハードウェアをすべてコンピュータから取り外します。

以下の手順に従って、NI-CAN ソフトウェアを削除してください。

1. **コントロールパネル**のアプリケーションの**追加と削除**アプレットを実行します。
2. **National Instruments Software** を選択します。**変更**ボタンをクリックします。
3. 製品リストから **NI-CAN** を選択し、**削除**を選択します。

アンインストールプログラムが実行され、NI-CAN ソフトウェアに関連するフォルダ、ユーティリティ、デバイスドライバ、DLL、およびレジストリエントリをすべて削除します。アンインストールプログラムは、インストールプログラムがインストールした項目のみを削除します。

インストールプログラムにより作成されたディレクトリに何かを追加した場合、アンインストール後もそのディレクトリは空でないため、アンインストールプログラムはそのディレクトリを削除することができません。削除されなかったコンポーネントは、手動で削除してください。

アンインストールプログラムが完了したら、システムを再起動します。

関連マニュアル

『NI-CAN Software for Windows』の CD には、Adobe Acrobat PDF 形式の『NI-CAN Hardware and Software Manual』が含まれています。そのマニュアルには、NI-CAN ソフトウェアと NI-CAN ハードウェアのインストールおよび構成について更に詳しい情報が記載された、「Troubleshooting and Common Questions」というセクションがあります。CD またはハードドライブの NI-CAN\Documentation フォルダにある NI-CAN Hardware and Software Manual.pdf を参照してください。

LabVIEW™、National Instruments™、NI™、ni.com™、NI-CAN™、RTSI™ は、ナショナルインストルメンツの商標です。本書に掲載されている製品および会社名は該当各社の商標または商号です。National Instruments の製品を保護する特許については、ヘルプ→特許を選択すると表示される製品情報（該当する場合）、この CD にある patents.txt ファイル（該当する場合）および / または ni.com/patents を参照してください。

© 2001–2003 National Instruments Corp. All rights reserved.